Gifu Occupational Therapist Association News

ごったに 102号

2021年 8 月

事務局：平成医療短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻
〒501-1131 岐阜市黒野180 TEL＆Fax:058-234-6763
E-mail:jimu@gifu-ot.com　http://gifu-ot.com

特集記事

＜岐阜県作業療法士 ― 新人紹介 ―＞

目次

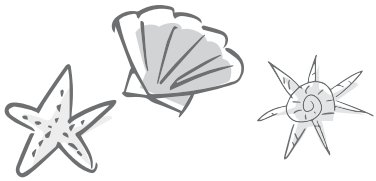
・巻頭言　～　がんのリハビリテーション　～
・活動報告　（2021年５月～　2021年７月）
・岐阜県リハビリテーション協議会便り
・特集記事「岐阜県作業療法士　― 新人紹介 ― 」
・私の職場の強み　地方行政独立法人　岐阜県立多治見病院
・突撃！となりの作業療法士

当院におけるがんのリハビリテーション

朝日大学病院
坂　田　崇　好

今や２人に１人ががんに罹患し、３人に１人ががんで亡くなる時代といわれています。がんを経験された「がんサバイバー」は年々増加しており、がんサバイバーに対する作業療法は、身体機能のみならず心理・社会的側面も理解し、最期までその人らしく豊かに生活していけるような支援が期待されています。当院のがんのリハビリテーションでも、術後の消化器がんサバイバーを対象とした介入が大半を占めております。さらに手術後約3週間以内に自宅へ退院するケースが多く、術後早期から心理・社会的側面を捉えた包括的な支援が求められています。しかし、術後の急性期から対象者を包括的に支援することの難しさや、作業療法士としての専門的な支援とは何なのかを悩む日々でした。そんな中、恩師の後押しもあり大学院への進学を決意し、２年間術後消化器がんサバイバーの健康や介入支援に関する研究に取り組みました。その研究では、SF-８と作業に関する自己評価（OSA）を用い、術後消化器がんサバイバーの健康特性や作業療法介入支援の検討をしました。その結果、術後消化器がんサバイバーの健康特性は、「身体的健康が低くなり、十分な遂行能力を発揮できないため習慣や役割のバランスが崩れ、さらには作業に対する動機づけやモチベーションも低くなってしまう」といった知見を得ることができました。そのため、作業療法士としての介入は、まずは「術後の疼痛をコントロールしながらベッドサイドの環境を整えていき、徐々にADLが習慣的に遂行できるようになったのちに、対象者にとって重要な作業や役割活動に携われるよう支援していく」ことが望ましいと考えることができました。当たり前の結果と思われるかもしれませんが、この分野の先行研究はされておらず、その当たり前に根拠がついたため私にとっては有益なものとなりました。この研究は、後方視的に行なったため、介入研究での効果は明らかにできておりませんが、これらの知見からは、術後消化器がんサバイバーに対する作業療法の専門的な視点での介入方法を発見できたことは勿論、「急性期の作業療法」を見つめ直すことができました。急性期は、術後のがんのリハビリテーションに限らず、意識障害などのケースが多いため、パターナリズムで介入しながら、徐々に Shared decision making へシフトチェンジしていき、心理社会的側面や作業バランス、その人らしさを考慮しながら対象者と協業していくことが大切だと改めて実感しました。

これらの研究を基盤に、常に対象者の健康や幸福を考え、作業療法の専門性に悩みながらこれからも精進していきたいと思っております。



岐阜県作業療法士会　活動報告

2021年5月～2021年7月

【記載内容】
日付／内容（場所）
＊備考（研修会のテーマ・参加者数など）

全部局

7月3日／岐阜県作業療法士会　理事会
（平成医療短期大学・web）

総務部

5月23日／新人オリエンテーション（WEB）
6月12日／協会47委員会（WEB）
6月27日／社員総会
（3役・総務部長・総会運営部長）

総務部

西濃
5月21日／オンライン歓迎会

広報部（会員向け）

5月27日／広報誌「ごったに」　101号　発行

一社）岐阜県リハビリテーション協議会だより（第9回）

文責：会長　柴　　貴 志（岐阜県立多治見病院）

当協議会も先般3年目の総会（コロナの関係で書面決議）を終え、今年度の事業がスタートいたしました。新たな試みとして例年の高校生1日体験は、Zoom を活用した on-line での開催。これまでの体験は受け身的見学で良かったのですが、Zoom となると参加が主体的になり、リハビリの道を歩もうとする motivation の高い学生さんの参加になることが予測されます。

また、今年度から岐阜県からの補助・委託事業が当協議会との契約で行います。これまで PT 士会が行われていた形を引き継ぐことになるのですが、運営資金を引き継ぐことができない点で難題を背負うことになりました。その他各務原市との協定締結をはじめ各市町村との契約で行われる事業への支援関係も活発化している現況でどこまでニーズに応えられるかも難題です。しかし、地域包括ケアを推進することが社会福祉の実現につながり、県民の幸福（しあわせ）の一助になります。難題解決の先を見ながら進んでいきます。

岐阜県作業療法士　新人紹介

大垣徳洲会病院
近藤　舞由子

高校生の頃から憧れていた作業療法士になることができ、わくわくとした気持ちともっと成長していきたいという気持ちでいっぱいです。私は趣味でけん玉をしており、けん玉検定ベーシック１級を取得しました。これからも、先輩療法士の方々から多くの知識と技術を学び、研鑽を積んでいきます。よろしくお願い致します。

大垣徳洲会病院
高木　温子

大垣徳洲会病院に就職しました高木温子と申します。岐阜県で生まれ育ち、平成医療短期大学で学び今年度作業療法士となりました。誰かのために働く仕事に就きたいと願い続け、作業療法士と夢を叶えた今、患者様それぞれに適した目標、介入を考え実施できるセラピストになれるよう精進してまいります。

博愛会病院
野田　孝亮

４月から特定医療法人博愛会　博愛会病院に就職しました野田孝亮です。出身校は、岐阜保健大学短期大学です。

趣味は、爬虫類やハムスターなどの小動物の飼育で、現在は「ヒョウモントカゲモドキ」と「ゴールデンハムスター」を飼育しています。

職場では、回復病棟に配属されています。１日でも早く先輩方に追いつけるよう自己研鑽に努め、脳血管障害だけでなく、運動器障害・呼吸器障害・循環器障害など幅広い知識や技術を身につけ、患者さんやご家族に寄り添える作業療法士になれるように励みたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

寺田ガーデン
二村　舞香

私の趣味は
音楽を聞くことと温泉に入るこ
とです。音楽は特に perfume と藤井風
が好きでよく聴いています。
介護老人保健施設では関わる利用者さんの数が多
く、評価やアプローチ方法などで悩むこともありま
すが、今後は知識と技術を向上できるよう努力し
つつ、利用者さん一人一人に寄り添えるような
作業療法士を目指したいと思っています。

山田病院
曽我　勇斗

4月から医療
法人和光会山田病院に就職しまし
た曽我勇斗です。
出身校は東海医療科学専門学校です。
以前に空手で全国３位など、とにかく体を動かす事が大
好きでフットワークの軽さは誰にも負けません‼
職場では回復期病棟に配属しています。
脳血管疾患、整形疾患をはじめとした様々な疾患に対して、適
切な作業療法が展開できるように日々の研鑽に勤めると共に
患者様、ご家族様のニーズに寄り添い「その人らしさ」を
引き出せる様な生活を目標に患者様と向き合って行き
たいと思います。
また、少しでも早く先輩方に追いつける
ように頑張ります。

岐阜清流病院
古橋　美咲

岐阜保健短期
大学出身の古橋美咲です。現在は岐
阜清流病院で作業療法士として働いています。
今後は疾患に対する知識をより深めていくことは
もちろん、その人らしい生活を大切にできる作業療
法士を目指して頑張りたいです。

私の職場の強み

第20回

地方行政独立法人　岐阜県立多治見病院
リハビリテーション科

東濃、中濃東部地域の基幹病院として二次･三次救急医療を行っている当院では、急性期医療を行い早期よりリハビリテーション介入を行っています。OT スタッフは現在 13 名。PT・OT・ST の部門ごとの他に疾患別のチーム（脳血管・運動器・内部・がん）に分かれ、勉強会や症例検討など行っています。

早期離床

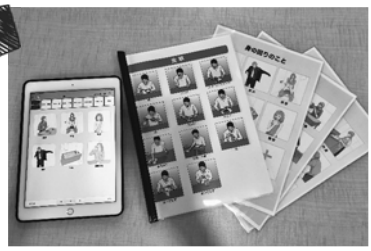
当院は急性期病院であり、早期離床に取り組んでいます。
安静臥床に伴う合併症や廃用症候群を予防するため、多職種で連携しながら離床方法を検討しています。集中治療室からの介入やリフトを用いた安全な離床を行っています。

リハビリ屋外テラス

リハビリ室と繋がっている屋外テラスにはビオトープがあり、季節の草花やメダカを鑑賞することができます。自然を通して四季を感じることができ、入院中の気分転換を図ることができます。また屋外テラスにはスロープや病院外につながる階段もあり、坂道歩行・砂利道・横断歩道といった自宅退院前に向けた歩行訓練を実施しています。

急性期から作業を大切に

急性期から対象者の主体性や価値観を大切にし、退院後のシームレスな作業療法の提供につながるよう、当院では ADOC（エードック）を用いた面接を行っています。急性期での作業療法らしさについて、これからも学んでいきます！



多治見は日本一暑いことで有名な街です。テラスのメダカは食べられませんが、職員食堂では時々鰻丼が 400 円という特価で頂けます！うなぎパワーで暑さに負けず日々頑張ります。

第22回
突撃となりの作業療法士

訪問看護ステーションハーブ
吉位　友衣　さんからのご紹介

テーマ

対象者を理解し、信頼関係を築くために意識していること

医療法人香徳会　関中央病院
立　川　真　也

略歴：
平成 28 年　平成医療専門学院
作業療法学科卒業
平成 28 年　医療法人香徳会　関中央病院入職

入職して、病院や老健での業務を経験し、今年度からは訪問リハを経験させて頂くことになりました。

どの領域でも共通して重要だと感じていることは、対象者から信頼される療法士であるということです。私が考える信頼される療法士とは、単に専門知識が豊富であることだけではなく、誠実さや思いやりなどの人間性が豊かであることだと考えています。

入職当初は、社会、文化的側面についても無知であり、対象者の価値観などを理解出来ずに信頼関係が上手く築けないこともありました。

現在大切にしていることは、OTの専門性以外にも社会、文化的側面に関心を持つということです。対象者の多種多様な価値観を少しでも理解できるように専門分野以外の教養も必要であると感じています。それが対象者との良好な信頼関係を築くきっかけとなり、治療の土台となると思っています。

要注意！！

生涯教育手帳の移行申請期限が９月末に迫っております。

申請を行わないと過去の受講履歴が無効になってしまいますので、必ず申請を行ってください。

（手順）　日本作業療法士協会ＨＰ → 会員ポータルサイト → 生涯教育 → 各種申請（生涯教育）→ 手帳移行申請

ご不明な点は下記のアドレスまでご連絡ください。

E-mail : setsuya0203@yahoo.co.jp

介護老人保健施設　山県グリーンポート　生涯教育部　林　節也

2021年7月
岐阜県全会員数625名（休会者を含む）
県士会所属施設168施設

印刷　**（有）いすくら**
〒501-2514 岐阜市三輪宮前164-1
TEL.058-229-6091 FAX.058-229-6093
isukra@muse.ocn.ne.jp

機関誌編集部

機関誌「岐阜作業療法」論文投稿のお願い

日頃より機関誌編集部の活動にご協力頂きまして、厚く御礼申し上げます。
この度、機関誌「岐阜作業療法」発刊に向けて準備を進めておりますが、現在、論文の投稿が少ない状況です。
岐阜県作業療法学会だけでなく、日本作業療法学会等、他学会で発表された方も、論文として岐阜作業療法に投稿してみてはいかがでしょうか？

「論文を書くのは難しそうだ」と思っている方も多いと思います。査読等の手続きを通して、掲載までサポートしますのでご検討頂けると幸いです。よろしくお願い致します。

機関誌編集部　宇佐美　知子
E-mail : usami-dort@toyota.ac.jp

広報部（会員向け）

岐阜県作業療法士会ニュース
「ごったに」編集
岐阜県作業療法士会（広報部・会員向け）

山田病院
〒501-0104　岐阜市寺田7丁目110番地
TEL. 058-254-1411
FAX. 058-254-1413

山内ホスピタル
〒500-8381　岐阜市市橋３丁目７番22号
TEL. 058-276-2131
FAX. 058-276-1501